No.	004 —	3001 事務事業名				市税滞納整理業務					細事務事業名					公的関与 1					
	課名	<b>3</b> 税務課		係		名 収納管理係 電話番			番号	号 089-964-440			3 メールアドレス			zeim@city	zeim@city.toon.ehime.jp				
PLKZ	事業区分	経常	常的事	務事業		事業運営方法直営・一部委託			実施	百計	画	該	当	事業期	間	年度	~ 年	度 🗹 🛚	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第6章	みんなで	つくるも	協働・自立のまち 政策項目 5 自立した					自治	体経	営の	推進	主	要施策	(6)自	主性・自立性の	高い財政運	営営の推進	
	事業の対象	市税滞納	者								艮拠	<b>拠法令</b> 地方税法、国税徴収法									
	事業の目的		効率的ます。	りな滞納團	<b>隆理</b> 第	業務を推進し、滞納額の縮減を図り					今年	F度	度 平成24年度の市税徴収計画を策定します。								
		1 差押等の滞納処分の強化								(	4	不良	不良債権処理の推進								
	活動内容	② 差押財産のインターネット公売								(	5	愛媛地方税滞納整理機構との連携強化									
		③ 自動車のタイヤロック強化																			
		<b>指標名</b> 徴収率一般現年(滞繰)				計算式又は指標設定理由 収納実績額/調定額					单位			22年		₽成234		平成24年月		冬目標	
											%							98. 70(25.2	0) 100	(100)	
	ᆂᄜᄮᄪ															3. 49(2					
	成果指標	徴収率国位	呆現年	(滞繰)		収納実績額/調定額					%	-						92. 50(20.2	0) 100	(100)	
											91. 4	9(19.	56) 92	2. 38(1	9.71)						
											ŀ	目標							_		
	予算費目	会計				·般会計			費目:	夕		実績		ź	総務			費			
DO	了开具口	五印		平成	22	年度決	1笛	平成	23	<mark>□  </mark> 年度	F注	笛	平月			<u></u> 年度予	<del></del>	<sup>見</sup>		<u>본</u>	
		国・県支	出全	1 19%		1,889			20			<del>开</del> 千円	77	- <del>-</del>	<del></del>	<del>一反了</del> 1,783				7	
		地方侵								1,7		- ' ' ' ' 千円					千円	•			
	直接事業費		その他特定財源			0 千円 143 千円				F	589 <del>1</del> F					327 千円		•			
		一般財源				4,569 千円					500 千円					3,500 千円		ł			
			計(A)								853 千円					5,610 千円		•			
		正職員工数・経費		4.131 人		6,601 千円 31,139 千円					,052 千円				1	1					
	人件費(B)	臨時職員工数		4.000	人										<u> </u>	-					
	<b>一</b>	費(A+B)		4.000 人		6,808 千円 44,548 千円					7,280 千円 9,185 千円					7,496 千円 39,201 千円		•			
				総合																	
	一次評価者			評価	点	В		<b>學性</b> 3	有効 <sup> </sup>   の	生    説	4	達成  明			効率性 			の方向性	拡大・3	充実 ———	
	項目 心声性 白治	休の白子財	<b>- 1</b> 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ある古代な			項									コメン	<b>/ /</b> /				
CHECK·ACHIOZ	少女庄 日田	# 自治体の自主財源である市税を適正に確保するため、公平な税負担と徴収率が必要となります。																			
	<b>有効性</b> 督促、	促、催告後、徹底した財産調査のもと厳しく対処していき、多様な滞納処分を継続していくことが重要です。																			
	達成度	数収能力の向上を図るため、計画的かつ多様な滞納整理を実施していくことが重要です。																			
	効率性 限られ	れた人員の中で効率よく滞納整理を行います。																			
	当面の課題	又率の向上のため、タイヤロック等を含めた滞納処分の拡大を図り、速やかな市税徴収を目指します。																			
	改 革 動産																				
	二次評価者	税務	課長	総評価	合記点	В	必要	要性 3	有効性	生	4	達瓦	<b></b> 支度	3	効率性	生 2	今後	の方向性	拡大·	充実	
	二次評価 <sup>-</sup> の指摘事 <sup>」</sup>		公平の	かため、滞	分の拡大	うの拡大充実を図ってください。 -															